

●連日の猛暑が続きますね。気象用語で気温 40 度を超えると「酷暑日」と昨年決定され、7 月 21 日は「酷暑日」とされる地域が出現しました。京都では 38 度と体温を超える暑さになり、京田辺市では 20 時で 32 度を記録しています。京田辺市市役所ではきょうたなべ環境市民パートナーシップ事務局では 7 月 23 日（木）に予定されていた共育の森活動についてですが、猛暑予想が出ていますので危険と判断し、中止とさせていただきます。との連絡がとどきました。（京田辺市経済環境部環境政策課）

22 日の定例事務局会議で 25 日の 16 時集合夜の予定の「夜の生き物調べ」の開催について論議を致しましたところ①夕方からだから ②日が傾き気温が下がると考える といった意見がありました。また安全対策として OS-1 を 8 本、塩飴 30 人分を用意することが話し合われました。参考に週刊ニュース 940 号を添付しておきます。熟慮したご意見をいただければ幸いです。

NPO やましろ里山の会 週刊ニュース 940 号 2022-08-04

●苦渋の選択で魚とりを中止と決定

中止を決定した 7 月 27 日時点で、参加申込者数は、7 月 31 日は大人 19 人、子供 21 人で総計 40 人、8 月 6 日は大人 8 人、子供 9 人で総数 17 人でした。また新しいスタッフとして 6 名の方をお願いするなど、里山の会としては協力をいただける皆さんに声をかけてきました。ところがコロナの感染者の記録は連日塗り替える勢いで増加の一方です。政府は無責任で、それぞれが自主的に防止をしないとムゲン方針でした。里山の会では、それまでは開催の方向で準備を進めてきましたが、7 月 27 日水曜日の午後から急遽事務局会議で開きました。参加者希望者の中には、遠く九州から親元に帰ってきた孫にふるさとの木津川をお爺さんと一緒に楽しもうとされるなど準備されていました。ほかの皆さんも同じように期待をされていたに違いありませんでした。しかし川を管理している国交省もまた、京都府もきっぱりした方針がなく曖昧でした。仕方なく里山の会では、暑い暑い真昼間に開催場所を点検に行き想像を超える雑草の繁茂を見て、開催のためには急遽大変な広さの除草作業の実施が必要となるので、我々の力量を振り絞ってもとても会場の確保は不可能と判断して中止に至りました。またこれまで開催の中心を担ってきたスタッフは 80 歳を超えたり、直前であったりして開催前日にぎりぎり迄「熱中症」を心配しながら除草作業を繰り返して、当日は朝早くから諸準備をしなくてはならない負担を考えると、ボランティアの域を超えてのことになる、危険作業だろうと考えられるだろうから、無理はできないとして中止はやむを得ないと決定しました。夏休みの楽しみにしおられたイベントを台無しになってしまったことに大変心が痛みます。

ここで万一の不幸な出来事が起ければ、これまで無事故で行ってきた伝統と信用がなくなり、多くの皆さんに多大な心配をかけることになります。そうしたことが予想されるとき危険を回避する勇気が必要でした。来年度はさらに年齢が加算され、体力が後退してきますので、現勢力では実行できなくなってくることは自明の理なのです。まさに若い元気にあふれた人材の必要性が明らかになった出来事でもありました。

今回参加申し込みをされた保護者の皆さんに強く呼びかけをいたします。それなら俺たちで実行してやろうではないかと立ち上がってくださるようお願いいたします。里山の会は毎週水曜日の午前中に事務局会議を開催しておりますのでご連絡ください。心から電話をお待ちしております

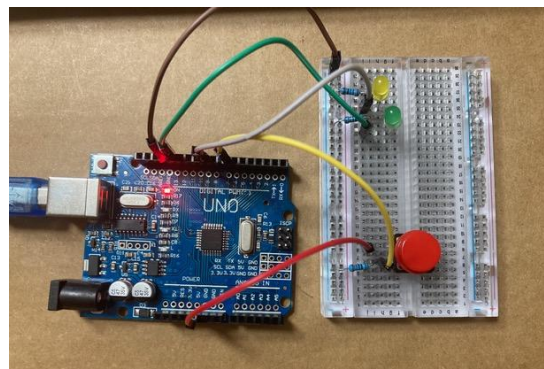
猛暑日や酷暑日が確実に予想されますので、参加される方々は夕方だからとか気温が下がるだろうと甘く考えないで熱中症対策を十分過ぎるほど準備してお越してください。主催者として生命にかかわる出来事は何としても避けなければなりません。どうぞご協力ください。

【参考】22 日 京田辺市の夜の気温 16:00=36 度。17:00=35 度。
18:00=35 度。19:00=34 度 20:00=33 度。22:00=31 度。でした。

やましろ里山の会
結成30周年
「記念の集い」
11月15日

●里山の会が初めて開いたマイコン教室、16人の参加で開催されました。 7月19日(日)

この取り組みはパソコンの扱いに堪能な理事太田さんの発案で企画され、マイコンでLED(発光ダイオード)を点滅させるところまでを到達目標にしました。プログラムをパソコンに入力するところで(半角文字)でつまづく人や、説明書類と現物の基盤配線の違いで途惑う方が出るなど、準備体制の不備から混乱が発生し、軽微なミスから戸惑いがありました。今回の経験から学びあってさらに充実したパソコン教室へ発展したいと思います。持ち物としてノートパソコンを参加者全員分が用意できました。中には小学生の方も2人来られてこの装置を使って交通信号の点灯の操作をできるところまで夏休み中に進みたいと希望されていました。この日は午前10時から15時までしっかり学習されました。



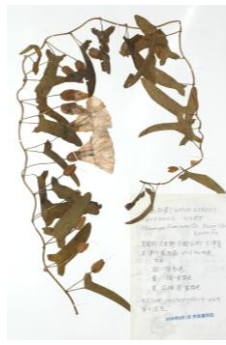
オフタバムグラ



アレチマツヨイグサ



ヒルガオ



七月に咲く
木津川の花



ヤブカンゾウ



スズサイコ

